

市民フォト鹿児島

*itizen
Photo
Magazine*

No.40

平成2年4月1日発行

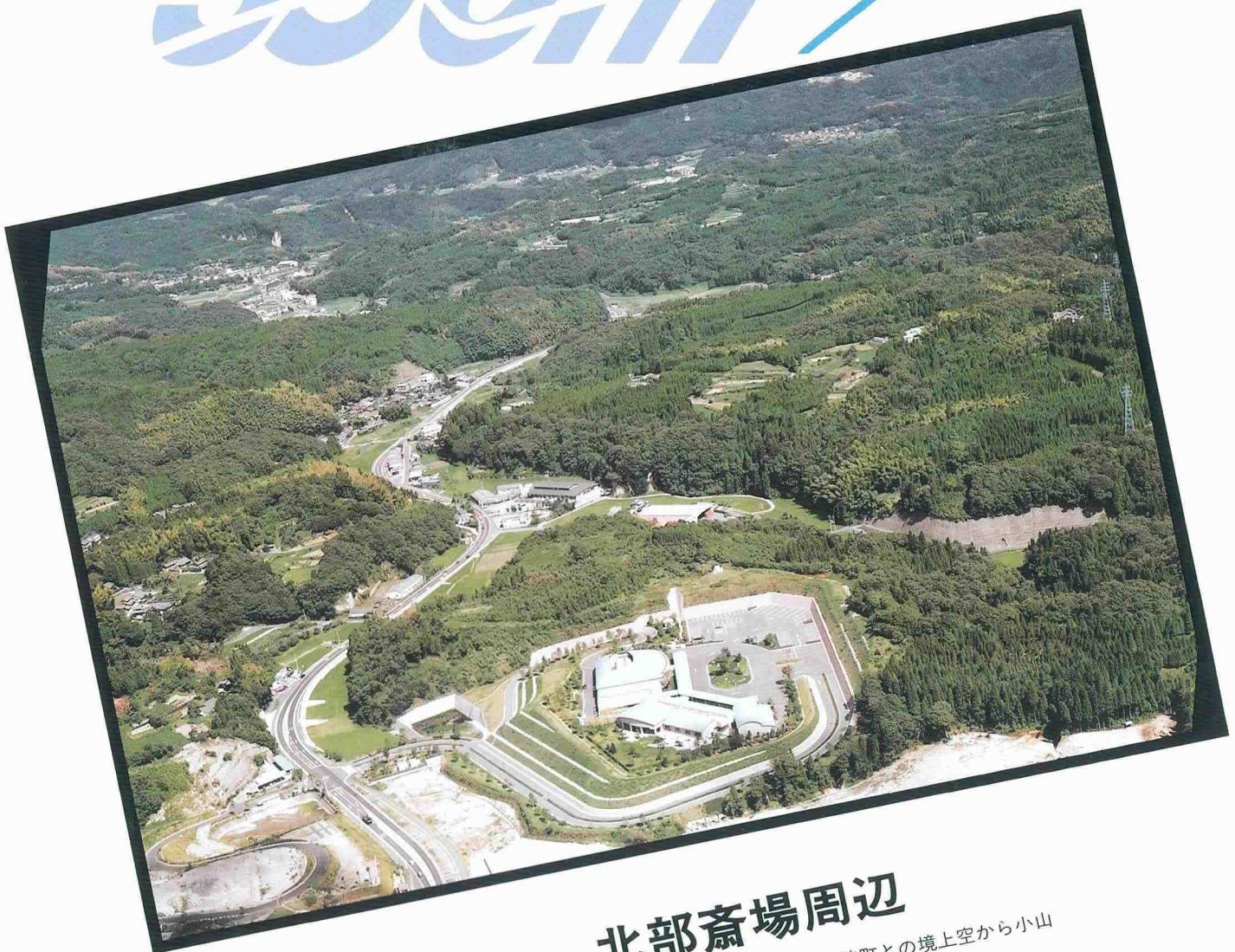
●特集 鹿児島市この10年

見渡す限り打ちつづく菜の花畑。一面に子供の背丈ほどの黄色い花が咲き誇り、みつばちやモンシロチョウが戯れる。

まぶしく、咲き匂う鹿児島の春をからだいっぱいに実感！

(人物はミス鹿児島の池田章子さん(左)と、友人の東妃登美さん～下福元町玉利で～)





北部斎場周辺

写真は、鹿児島市と伊集院町との境上空から小山田町方面を撮影したもの。

豊かな緑につつまれたまち小山田町、その緑の中を国道3号が縫うように走る。

手前中央に見える施設は「鹿児島市北部斎場」。唐湊火葬場に代わり、昭和63年11月1日から業務を開始している同斎場は、近代的な設備と効率的な機能を備えて無煙無臭、騒音防止に配慮するなど公害防止には万全が期されている。そして、緑の中の斎場というふさわしく、外から見ると連続した曲面の屋根がすばらしい空間をつくりだし、豊かな緑の中に見事に溶け込んでいる。

また、左上には小山田小学校や小山田コミュニティセンターなども望める。

CもくNじT E N T S

わがまち高度350メートル P2

特集 /鹿児島市この10年 P3~9

クローズアップ（川野 努さん） P10~11

学校探訪（大龍小学校） P12~14

ふるさとの史跡（平松神社－島津歳久が眠る心岳寺跡） P15

集えば楽し（鹿児島大学男声合唱団フロイデコール） P16~17

市民のひろば（夢と希望を自分の手で！－金田監督と語る－） P18~20

ハロー鹿児島（リンダ・ダークスさん） P21

あなたのフォトサロン（ロッテオリオンズ キャンプ・オープン戦） P22~23

こんにちは市長です（デパート勤務の若人との語らい） P24~25

わたしの散歩道 P26~27

カメラトピックス P28~29

あの店この店（蜂楽饅頭） P30

市立美術館（女の顔） P31

特集

鹿児島市との10年

市民フォト鹿児島創刊10周年記念

おかげさまで市民フォト鹿児島が創刊10周年を迎えました。

市民フォト鹿児島が産声をあげたのは昭和55年6月で、この年は、1980年代の始まりの年、また、鹿児島市が50万都市となつた記念すべき節目の年でした。

今回の特集では、市民フォト鹿児島創刊10周年を記念して1980年代の鹿児島市を振り返つてみました。

時代を飾ったあの話題 ・トピックス

時の流れの中で、新しく生まれてきたものや消えていったもの。私たちに希望を与える、熱いエネルギーを感じさせた人たち。数々の話題がありました。



昭和63年11月からライトアップが始まつた西郷隆盛銅像。夜の木立ちの中に、西郷さんが浮かび上がる。

変わる街並み

街中に吹き荒れたグリーンストーム（緑の嵐）、やさしくほほえみかける彫刻たち。まるで生き物のように、まちはその表情を変えてゆきます。



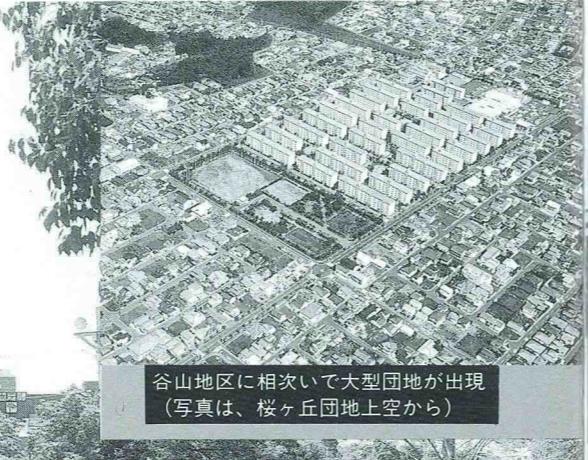
平成元年3月～5月
市制100周年を記念して開催された博覧会・サザンビア21。88万人の人出でにぎわった。



市立美術館前の歴史と文化の道。去年6月からはガス灯が夜のまちを演出している



昭和63年10月に、高見馬場へ朝日通間が完成した市電センターポール事業



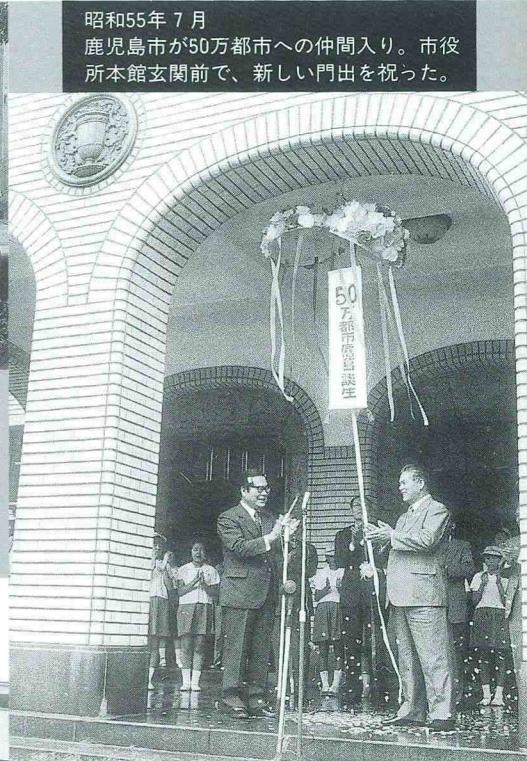
谷山地区に相次いで大型団地が出現（写真は、桜ヶ丘団地上空から）



昭和58年2月
与次郎ヶ浜に文化の殿堂、市民文化ホールが完成



昭和60年7月～8月
7月下旬から8月にかけて、42日間連続の降灰に見舞われました。この年、年間降灰量が、気象台の観測史上最高を記録



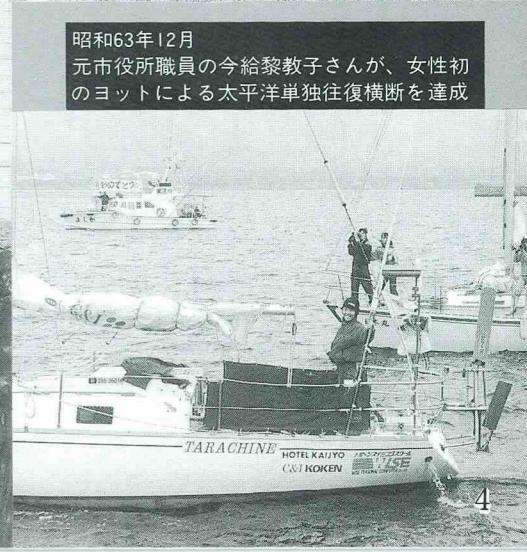
昭和60年10月
城山のふもとに新美術館が開館



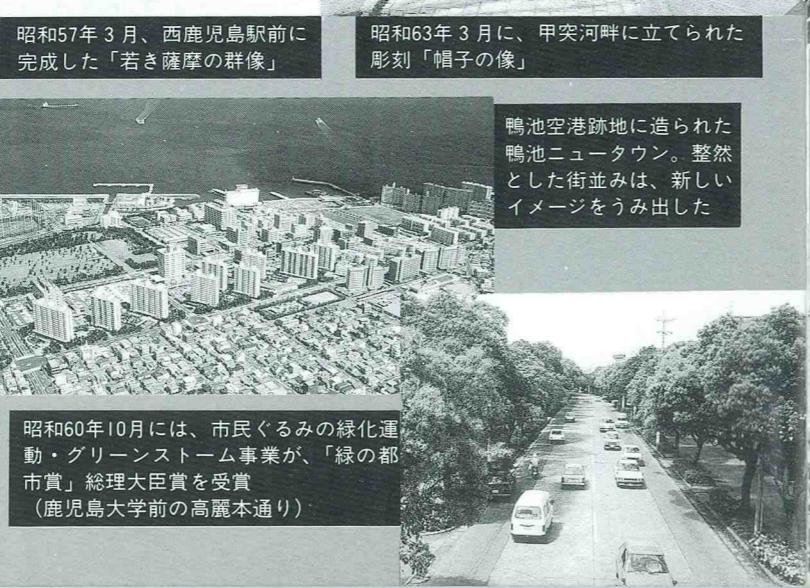
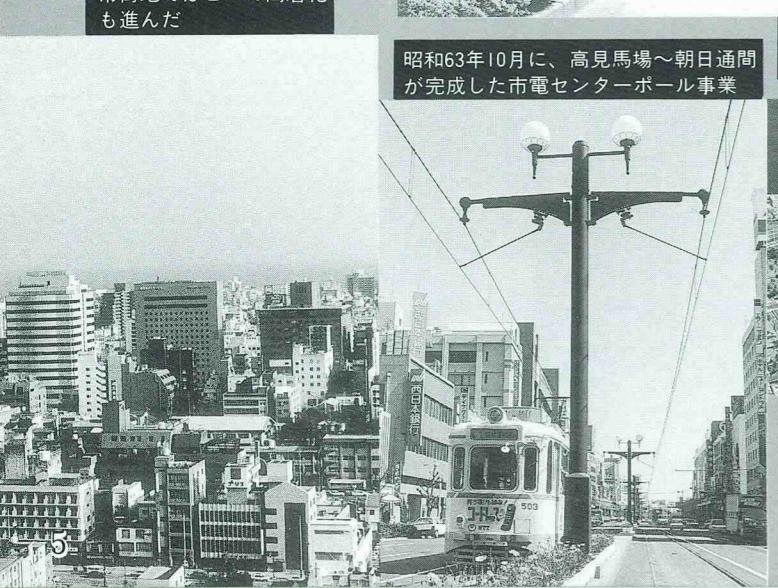
昭和63年9月
2年続けて、磯海水浴場でアカウミガメの赤ちゃんが誕生



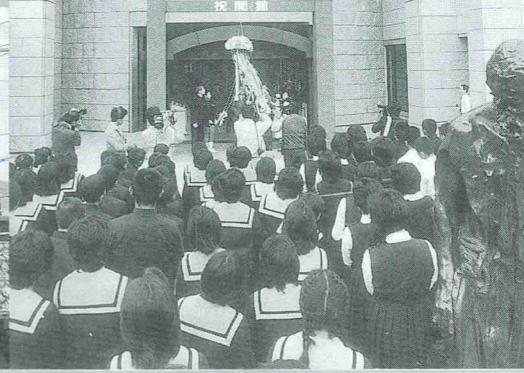
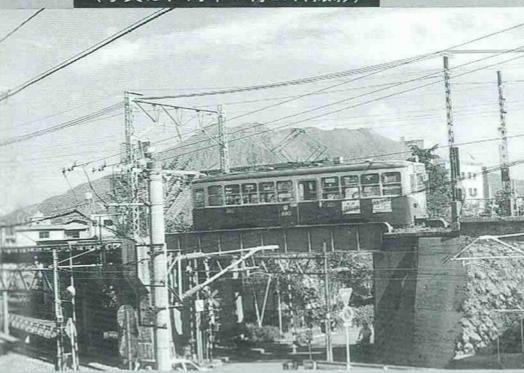
昭和60年10月
市電上町線・伊敷線が廃止（写真は、同年9月29日撮影）



昭和63年12月
元市役所職員の今給黎教子さんが、女性初のヨットによる太平洋単独往復横断を達成



昭和60年10月には、市民ぐるみの緑化運動・グリーンストーム事業が、「緑の都市賞」総理大臣賞を受賞（鹿児島大学前の高麗本通り）



豊かさに厚みが増した

モノだけでなくココロの豊かさも求められ、様々な価値観が認められてきました。そして、多くの情報が早く伝わる時代になりました。



昭和59年10月 オーストラリアのクイーンズランド州からコアラ来鹿

国際化は友好から

「世界に貢献する日本」へと日本全体の役割は高まり、鹿児島でも世界とのつながりがますます深まっています。



戦後3番目といわれる景気の拡大で購買意欲も高まる～人でにぎわう天文館

昭和63年7月 鹿児島国際火山会議に合わせて催された「ふれあいおはら祭」

昭和63年7月 鹿児島国際火山会議に合わせて催された「ふれあいおはら祭」

平成元年3月 消防局に国際消防救助隊発足
(写真は、平成2年消防出初め式)

昭和57年10月 中国の長沙市と友好都市締結

鹿児島市・長沙市友好都市締結調印式

昭和62年10月 オーストラリア・パース市の小学生が黒神小児童と交流

昭和60年3月 長沙市との友好のきずな共月亭落成

昭和63年7月 鹿児島国際火山会議に合わせて催された「ふれあいおはら祭」

平成元年4月 姉妹友好都市市長会議
「ふれあいサミット」

姉妹友好都市市長会議
「ふれあいサミット」

元年6月 イタリア・ナポリ市にある5つのロータリークラブ会員が来鹿。1つのクラブは鹿児島ロータリークラブと友好クラブに。

昭和62年10月 オーストラリア・パース市の小学生が黒神小児童と交流

昭和60年3月 長沙市との友好のきずな共月亭落成

昭和59年10月 オーストラリアのクイーンズランド州からコアラ来鹿

天文館通り

男女雇用機会均等法も施行され、女性の役割が一層重要に～放送局で活躍する女性ディレクター

長年の苦労に報いる社会へ～昭和62年に始まった「長才まつり」

車社会に応じた道路の整備も進む～昭和63年3月の九州自動車道・指宿有料道路III期・国道3号鹿児島バイパスの3線連結同時開通

九州自動車道(鹿児島北-鹿児島)
指宿有料道路(III期)

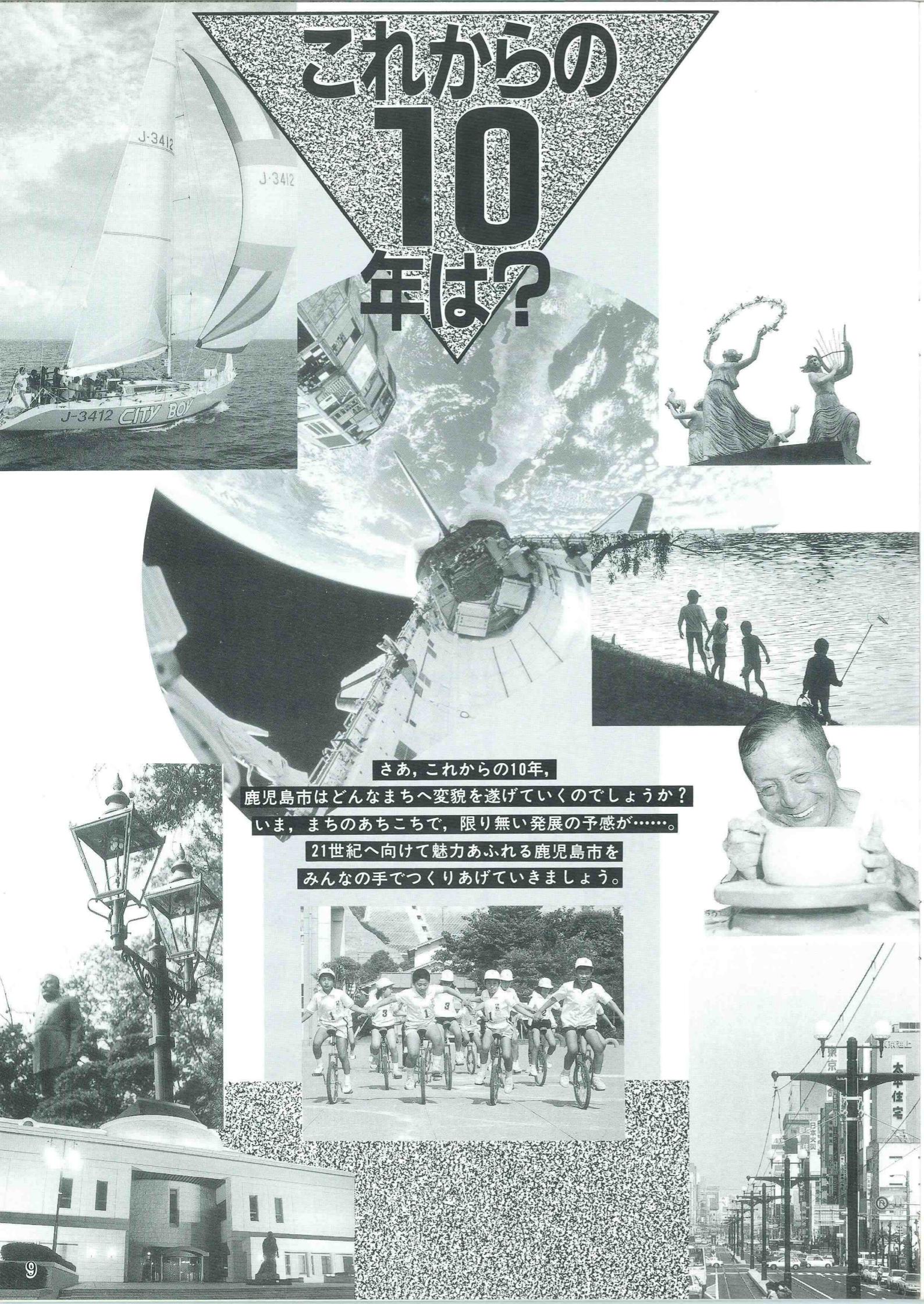
次代を担う子供たちの教育も多様化の時代へ～中学校にもパソコンを導入

生涯学習が時代の合言葉になってきた～地域公民館活動で絵画を楽しむ

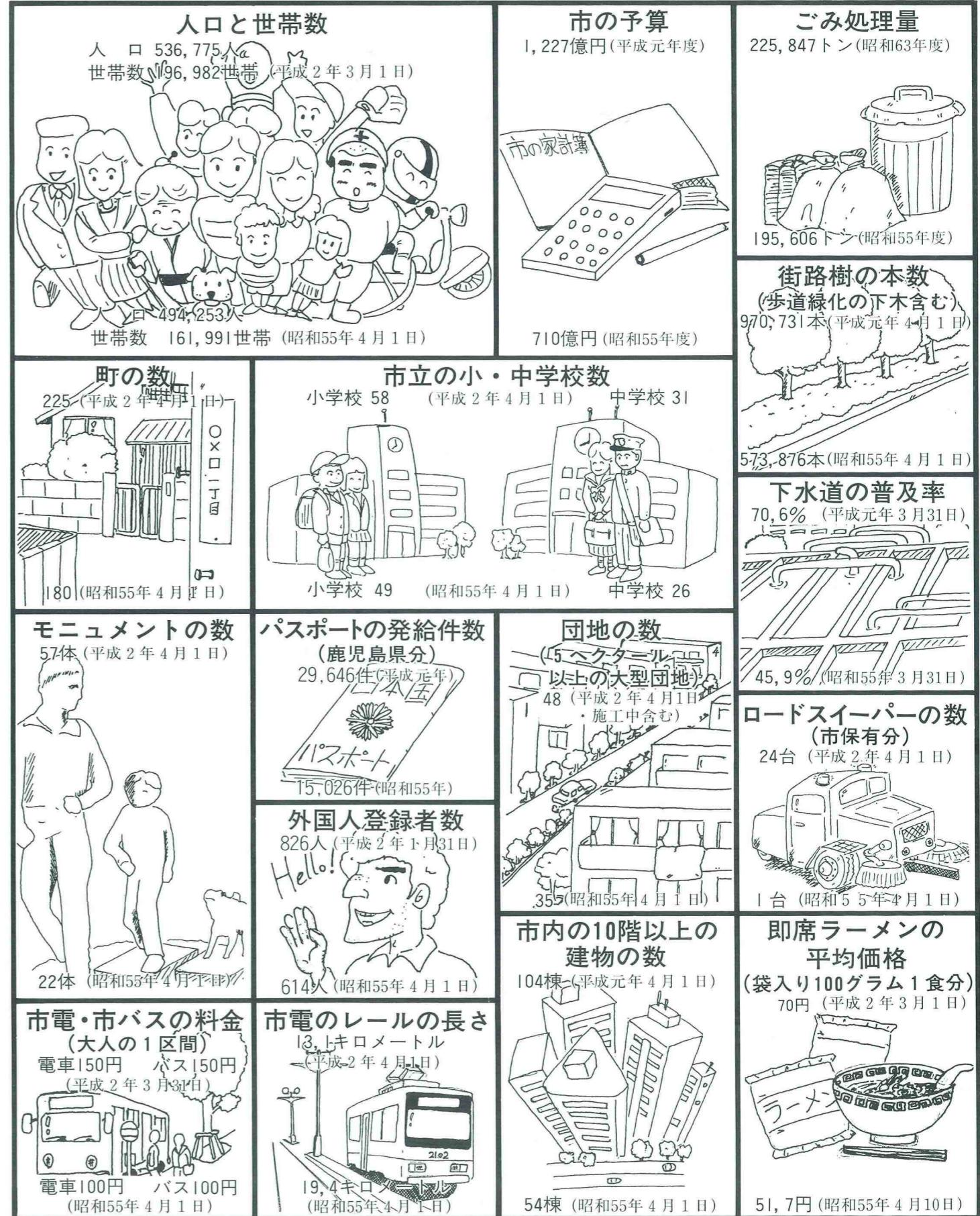
昭和59年からの焼酎ブームで焼酎党が一層増えた。そして今やグルメブーム

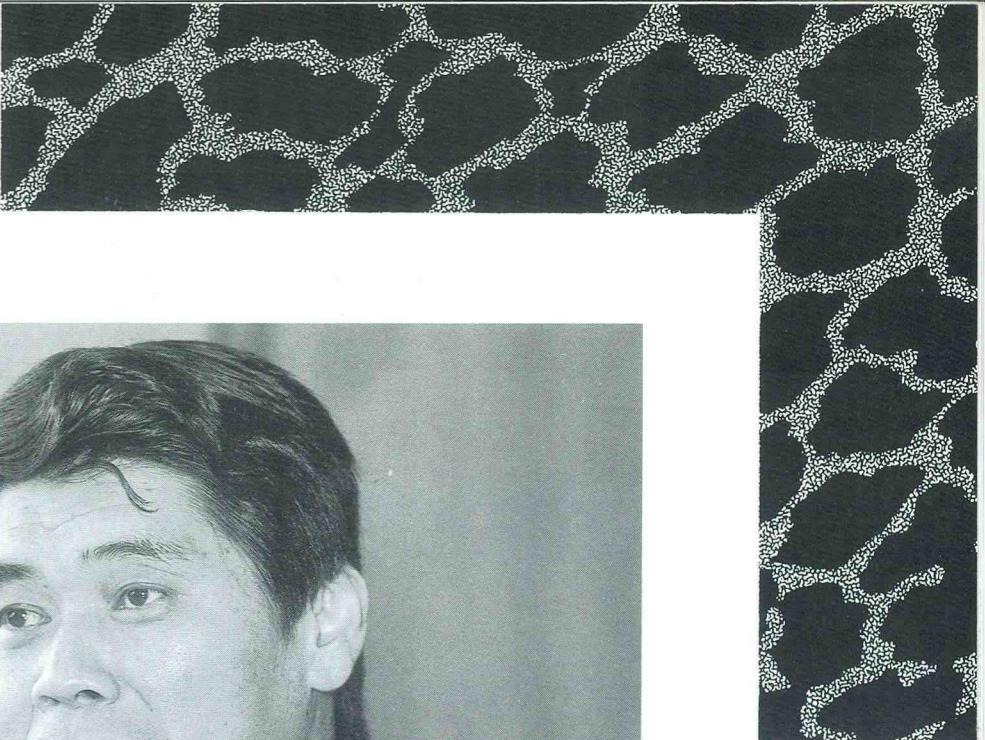
障害者の平等と自立を目指して～昭和63年にオープンした心身障害者総合福祉センターでの活動

これから の 10 年は?



数字に見る10年前と今

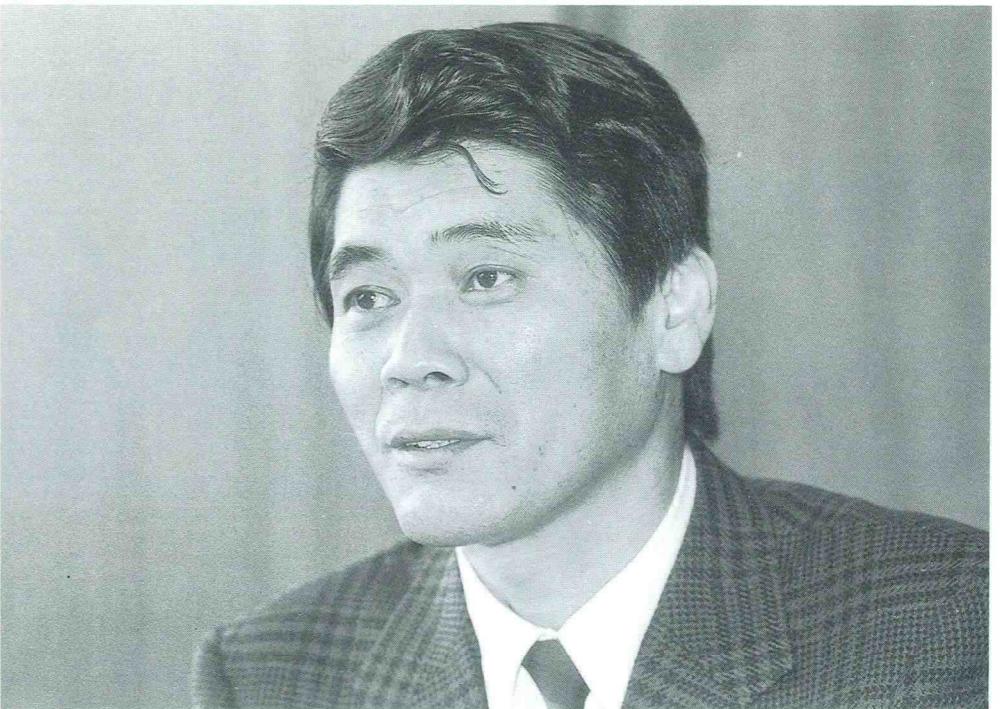




現代錦絵『西南の役五十三景』は 製作期間三年、戦跡を取材するこ と二万キロメートル。

●ポスターカラーによる現代錦絵という独自の手法で、薩軍から見た西南戦争を描く

北斗南舟こと
かわ
川野努さん
つとむ



北斗南舟。まず、この浮世絵画
家か講談師を思われる名前に驚か
される。

「南の小さな舟で北へ北へと斗
いを挑もう」との意味が込められ
ているという。まさしく、この名
前そのままの情熱で、昨年、現代
錦絵『西南の役五十三景』を完成

させた。

川野さんの本職は工業デザイ
ナー。錦江町で十八年前から建築
設計事務所を経営している。明治
の偉人たちを数多く輩出した加治
屋町に生まれ、城山周辺でよく遊
んでいたという。そのせいか歴史
が大好きで、特に、鹿児島が日本

頭に入れながら描きました。『史
実に忠実に』がモットーですか
ら。恐るべき執念である。

結局、製作期間三年、取材に走
り回った距離二万キロという労作
となつた。

そして、昨年の十月から熊本を
皮切りに大阪、東京など全国六カ
所で原画展を開いた。大変な反響
だつた。また、川野さんは、東京
の丸善書店に話を持ちかけ、本の
出版も実現。既に全国で千三百冊
以上売れているという。

これだけの大きな仕事をやり遂
げた苦労話を聞こうとしたら、
「この仕事は金鉱掘りと一緒に。誰も
知らないものを探し、見つけた時
の喜びは格別で、疲れも吹きとん

でしますよ。」と、あつさりか
わされた。

また「家庭サービスは全くでき
なかつたが、子供は父親の一途な
生きざまを見て、いい勉強になっ
たのでは」とちょびり胸を張つた。

川野さんの次の目標は「新選
組」。最後の武士道精神を持つて
いた彼らに共感を覚えるという。
現在、資料集めに奔走しており、
来年中には完成の予定。

「これまで、夜の天文館通い
ができなくなりそうですよ」と笑
いながら話す川野さんの目は、新
しいオモチャやもらった子供のよ
うに輝いて見えた。

文／汾陽 澄佑

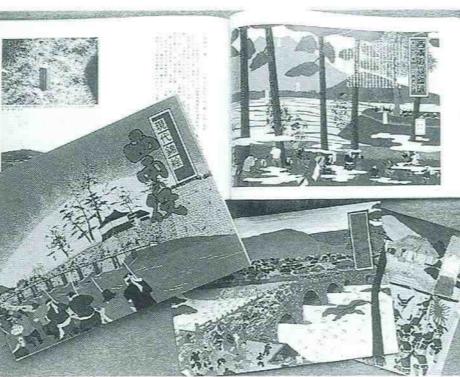
鹿児島テレビ放送記者

PROFILE

★鹿児島市出身。県立鹿児島工

業高校を卒業し、東京のデザイン
研究所終了後、大手電機メー
カの工業デザイナーを経て、
昭和四十七年有限会社「北斗」
を設立。代表取締役。

趣味は読書（歴史物が好き）、
テニス。西陵四丁目に奥さんと
母親、一男一女の五人暮らし。
四十三歳。



史の表舞台に登場する明治維新に
興味を抱く。しかし、あらゆる資
料や文献を調べていくうち、西南
の役についての記録絵が官軍側か
ら見た一方的なものしかないように
気づいた。

「とにかく、デタラメな絵ばかり
り。既に死んだ人物が描かれてい
たり、相撲取りが戦いに参加して
いたり……」と川野さんは嘆く。

そこで「後世のためにも、薩軍
側から見た史実に沿った絵を描こ
う」と決意。四年前に着手した。

絵の手法は、ポスターカラーを使
った「現代錦絵」という川野さ
ん独自のもの。西南の役の発端と
なった「遣韓（征韓）論」から「城
山陥落」までを五十三枚の錦絵に

した。版画らしく見せようと、色
は十二色に制限。しかし、季節感
を出すために一枚一枚全て色調は
変えてあるという。

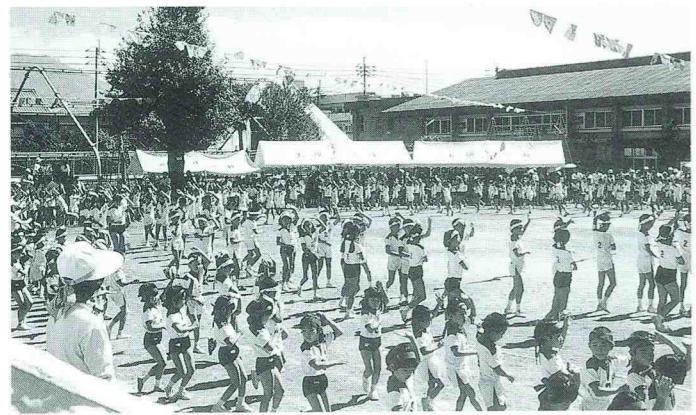
一番びっくりしたのは、全ての
絵に当日の天気が記してある事。

「五十三枚全て、その時の天候を



ア・ニ・フ・ア・ズ

学校



「西郷どん音頭」の総おどり～秋季大運動会



大龍小学校

●創立……明治17年2月25日

●児童数……680人（3月1日現在）

校舎には「敬天愛人」の言葉が掲げられている

ぼくたちの学校
六年 宮原 直
ほくたちの学校は、桜島を東に、常安の岡を北に、南洲墓地や城山を西にながめる所にあります。今年、創立百六周年をむかえましたが、この敷地には、四百四十年前、島津氏が内城を建てられ、その城跡に、約三百七十八年前、大龍寺が建立され、学僧文之和尚が居住しました。明治になつてその寺跡に建てられたのが、ほくたちの大龍小です。

学校の周辺には、南洲墓地や福昌寺、キリストン墓地など、数々の史跡があります。

校庭にひときわ高い木があります。これが大龍小のシンボル・ツリー「エノキ」です。現在立っているのは二代目で、一代目は戦争中に空しゆうで焼けたそうですが、このエノキは、いつもぼくらを見守っています。

大龍小では、西郷隆盛の「敬天愛人・天を敬い人を愛せよ」の言葉を第一の教訓としています。西郷さんの「敬愛のおしえ」は、ぼくらの目標の一つです。

西郷さんちなんだ大龍小の行事の中に、寺山遠行があります。ちなんで、西郷さんと寺山の関係にちなんで、寺山まで歩いて行く行事です。また、毎月一回ある南洲墓地清掃も、主な行事の一つです。

これは、西郷さんと寺山の関係にちなんで、寺山まで歩いて行く行事です。また、毎月一回ある南洲墓地清掃も、主な行事の一つです。西郷さんは、「おまんざも、がんばいやんせよお。」と、西郷さんがはげましてくれるようです。

こんなすばらしい大龍小の子どもとして伝統をしっかりと受けつき、たがいにはげまし合いながら、みんなで伸びていきたいと思います。



心を込めて花を供える～南洲墓地清掃

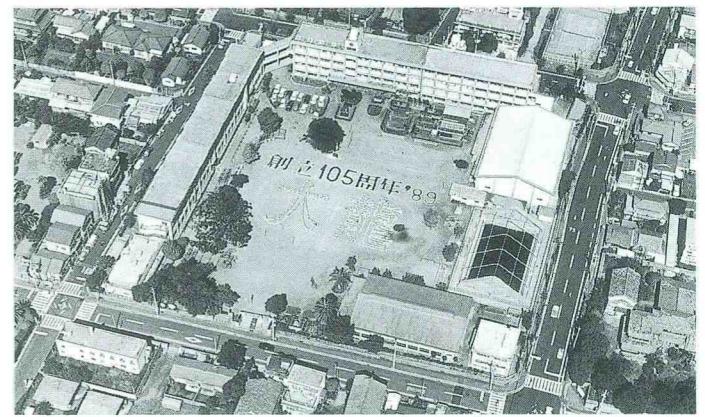


毎月1回の南洲墓地清掃



空気にはいろいろな力が…～学習発表会

探訪



内城、大龍寺の跡に建てられた学校



火に暖まって身を健やかに～鬼火たき



劇「ボロボロボロタンとなかまたち」



“さあいくぞ！”創立記念持久走大会



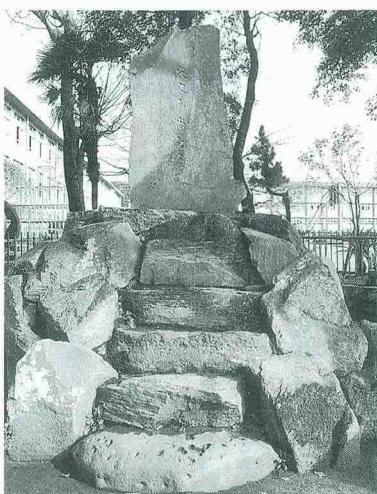
応援にも力がはいる～創立記念持久走大会



“いつもありがとう”児童会主催の感謝集会



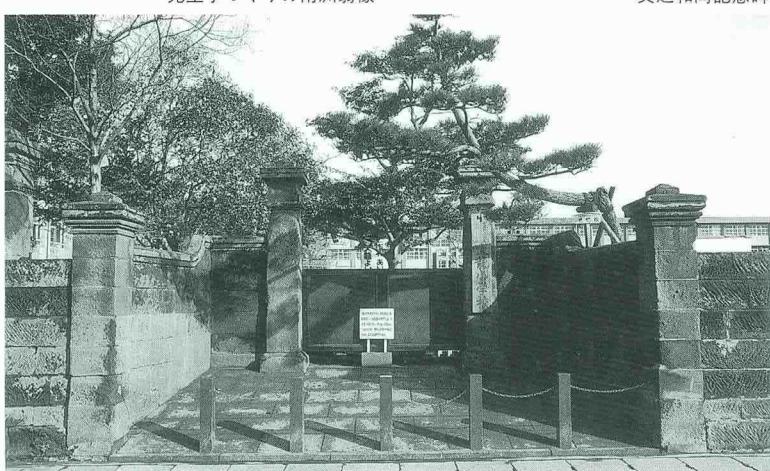
先生手づくりの南洲翁像



文之和尚記念碑



2代目「エノキ」と大龍寺の史跡



創立以来の旧正門と袴懸松



平田鞠負が屋敷に愛育したソテツ



ふるさとの 歴史跡



平松神社

島津歳久
が眠る

心岳寺跡

県文化財保護指導委員

西元肇

磯街道の平松バス停留所のすぐ
山手の方に仁王と鳥居が見える。

日豊本線の線路を横切り、鳥居を
くぐり坂道を登ると平松神社の本
殿がある。前面には真下に波静か
な錦江湾、煙を吐く桜島、遠くに
国分平野などが眺められる。後ろ
は山で、うつそうとした幽境、絶
景地である。ここが戦国大名島津
貴久の三男歳久が眠っている心岳
寺跡である。

本殿の右側に大崎觀音があり、
裏の左側に歴代住職の墓、稻荷神
社、中央に「心岳良空大禪伯」歳
久の墓、右側に家来二十七人の殉
死者の墓が並んで建っている。

うざきかんのん
心岳寺を建てた。後の世の人々は
毎年歳久の命日の旧暦七月十八日
に、「心岳寺参り」をしてしのんで
いる。

歳久は神答院（現在の宮之城町）

領主で長兄の義久、次兄の義弘と
共に力を合わせ、三州統一、九州征

服に尽力した戦国時代の武将である。

天正十五年（一五八七年）島津

氏が豊臣秀吉に降伏した時、歳久
が心から服従しなかったこと、特
に秀吉の命にそむき朝鮮に兵を出
さなかつたことなどで秀吉の怒り

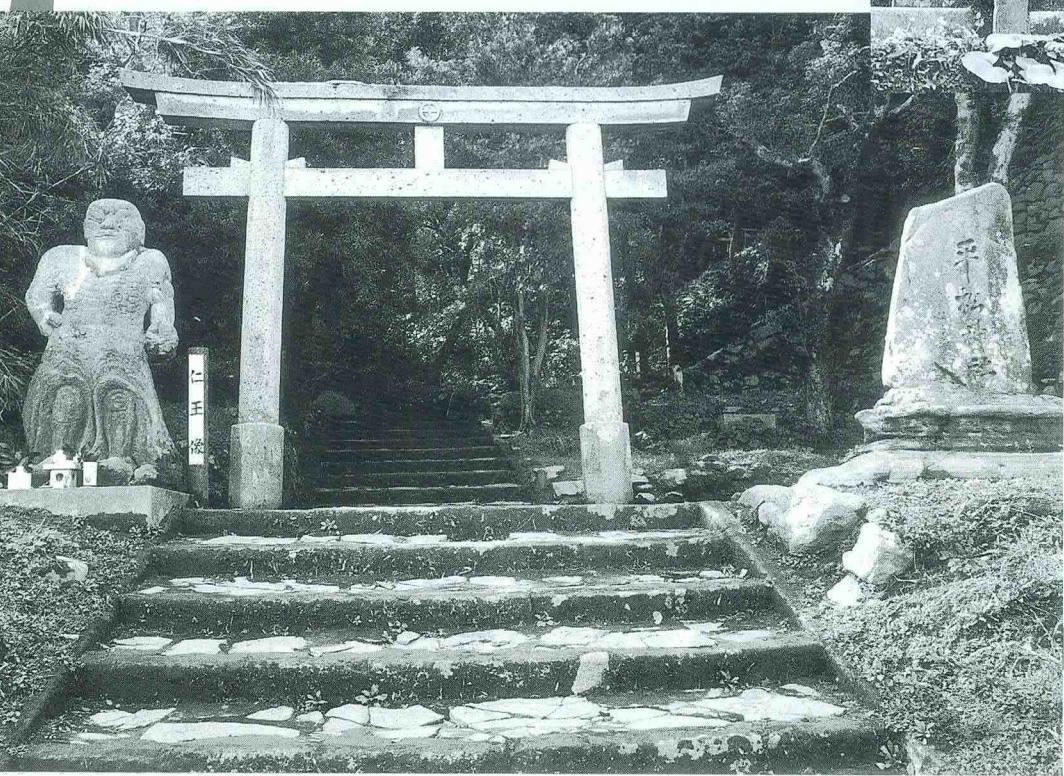
にふれ、天正二十年（一五九二年）
竜ヶ水（現在の平松）で自刃した。

兄の義久は歳久の靈を弔うため

うざきかんのん
仁王像



島津歳久の墓



平松神社入り口の仁王と鳥居

サークル紹介 集えれば楽し

歌の歓びを伝えて四十年 鹿児島大学男声合唱団 フロイデ・コール



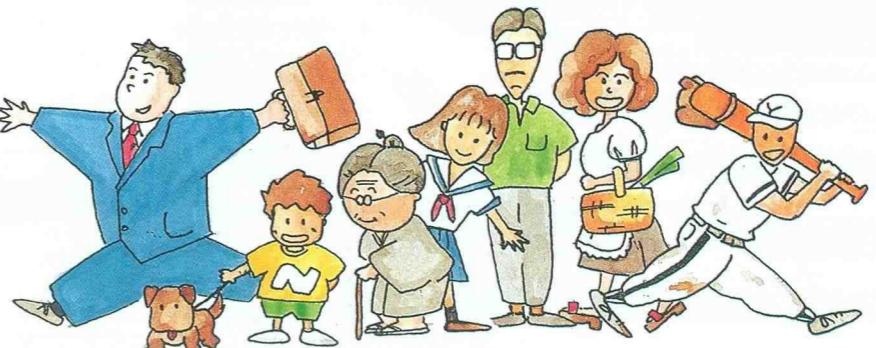
創立40周年記念演奏会にて

昭和24年に創立された「フロイデ・コール」は、県内でも最も古い歴史を持つ男声合唱団です。1月には、多数のOBも交えて創立40周年記念演奏会が開かれました。

日ごろの活動は、毎週4回の練習のほか、様々な演奏会や合唱祭など多彩な内容で、その中心となるのが、毎年7月に県内の公民館などに約1週間泊まり込んで学校を回る演奏旅行。「子供たちや住民の方々とじかにふれ合いながら、歌の魅力を伝えることがで

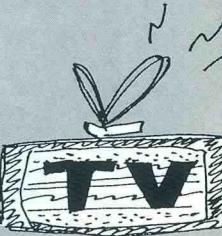
き、多くの思い出も生まれるんです。」と主将の園田憲悟さんは話します。

「Freude」の名が示すように、「歌の歓び」が、今年のテーマ。「歌を通じていろんな人に出会い、いろんなものを知り、自らを高めていくことが私たちの目標なんですね」と園田さん。部員同士の縦横の信頼関係も厚く、それが美しいハーモニーと力強い歌声をつくりだしています。



市民のひろば

「市民のひろば」はMBCから放送されます。放送日時は、毎月第三日曜日を除く日曜日の午前八時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。(この番組は、平成二年二月二十五日に放映したもの)



「夢と希望を自分の手で！」

～金田監督と語る～

春を告げるロッテオリオンズの鹿児島キャンプ。

今年十二年ぶりに監督に就任した金田正一さんと市長が、市内十校の野球部の中学生に熱いメッセージを贈ります。



ロッテがくると

春がやってくる

上野 今日はロッテオリオンズの監督、金田正一さんをゲストに、子供たちへの夢を中心にお送りしたいと思います。

市長さん、四百勝を達成した金田監督を鹿児島市にお迎えして非常にうれしいですね。

市長 そうですね。最初鹿児島市にお見えになったとき、市長室の前でお会いしまして、「鹿児島の宣伝を大いにやりましょう」と堅い握手を交わしたんですよ。

非常にうれしく思いました。

上野 監督は鹿児島によくいらっしゃいますか。

金田 良くいらっしやるというよりもね、ここで育ったようなものですよ。

昭和二十七年、まだこの一帯が海で、国鉄スワローズが市民球場でスプリングキャンプを開きましたね。私が紅顔の美少年の時代！

今年は、まだ春先というのに灰海で、國鉄スワローズが市民球場にも好かれるようになつたみたいですね。鹿児島はいつも変わりませんよ。

そして、鹿児島みたいに水や食べ物が良くないと、いくら選手を絞っても駄目なんです。

今日は野球をしている子供たちが来ていますが、お母さんたちに体の管理をお願いしたい、特に食生活が改善されることですね。そこに親子の交流が生まれるんです。わたしもロッテの監督として母親代わりの役を務めています。

市長 監督はねー、選手たちをこの子たちと呼んでいますよ。

上野 さて、野球部を代表して集まっていた中学生十人。早くしているんですよ。



速、金田監督へいろいろな質問をしてみましょう。

●吉野東中 三嶋栄樹君

野球をするものとして、一番大事な心掛けはどんなことですか。

金田 まず、野球だけでなく、スポーツは体をつらなきやいけない。良く食べて良く寝ること。そして良く学ぶということは学校でもいうことで、学ぶことも必要だからね。

プロの選手はみんな頭がいいんだよ。

お母さんに協力してもらつて、うんと食べ、運動すること。ロッテが走っているようにとこどん走りなさい。

好き嫌いはないのか？

(ちょっととレモンが……) レモン？お母さん、今日からレモンを毎日食べさせなさい！

今年のロッテオリオンズのキャッチフレーズ「終わるまで終わりなし」はどういう意味ですか。

金田 これはね、大リーガーのヤンkeesにいたヨギ・ベラが、チームが苦境に立っていたときホツと吐いた言葉で、アメリカでは有名な言葉なんだよ。

つまりギアップしないといふことで、何をやるにしてもきつち

●武中 渡辺亮治君

野球マンガなどで、監督は厳し

り終わるまでは、中途半端でなく、何事もやめるなということ。

試合で負けてても、アンパイアがゲームセットというまで、絶対にあきらめない。

だから、「終わるまで終わりなし」ということは君たちの勉強や生活にもつながることだから、何をやるにしてもやり始めたら、きつちりとやり終えることが大切。ぐずぐずだらだらテレビを見たりせず、ピチッとはじめをつけたことだね。

金田 君たちがいまやっている野球はすばらしいスポーツ！

いまね、かぎつ子とか一人で部屋にいる子供が多いけど、そういう子は大きくなつて家庭や会社で違和感を感じる人間になつてしまふのね。

人間というのは、本来、子供同士が交わつて遊ぶように、大人も同じようなグループ活動をしてい

るのね。

野球はグループ活動の場だからそのチームワークの中で、会話をしながら、人に対する思いやりを覚えていくことが大切だと思う。

金田さんここまでやつて来れたのも、体を大切にしたからこそ

い人みたいなことがかいてありますか、実際はどうですか。

金田 優しそうに見えるけど、実際は厳しいんだよ。

ただ、何に厳しいかというと、悪さをしたり、不擇生をしたり、仕事に忠実でない人、そして行儀作法の悪い人にはすごく厳しい。

こういう人は断じてロッテにはいることができない。

大人はその子が良い子だから、笑いも出てくるのであって、悪い子には笑いは見せないんだよ。

(僕のチームは礼儀作法はあまりよくありません)

金田 そりや、いかん！今日から改めなさい。金田監督が言つていたとみんなに言いなさい。分かった？

(はい)

●西陵中 有村直人君

選手のころは肩に気をつかつて冷房などを嫌つたそうですが、ほかにも何か注意していることがありますか。

金田 あのね、冷やすということ一番いけない。特に、足を冷やすことは回復力が遅れてしまうからね。

自分の体であつても、親からもらつた体であることを忘れないで大切にしなければいけない。

金田さんがここまでやつて来れたのも、体を大切にしたからこそ

なんだよ。もっと自分の体を大切にしなきゃ。

金田 ただ、何に厳しいかというと、悪さをしたり、不擇生をしたり、仕事に忠実でない人、そして行儀作法の悪い人にはすごく厳しい。

こういう人は断じてロッテにはいることができない。

大人はその子が良い子だから、笑いも出てくるのであって、悪い子には笑いは見せないんだよ。

●天保山中 久木原 望君

中学時代はどんな選手だったのですか。

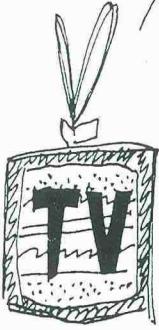
金田 そうだねー。とにかくものすごく荒っぽく、コントロールがなくて、随分先生に迷惑をかけたものだったよ。こんなのがピッチャーになれるのかといったほど馬鹿にされたの。

だから、何くそと思って、野球を真剣にやり始めた。まず走るところに徹した。

最初から君たちも野球がうまい訳がない！とにかく練習量、体を鍛えて、人の何十倍も練習して強くなるなきゃ。

どのくらい走りましたかー、学生時代。走ることがこんなに難しいのかということが分かったとき

(いま、練習では守備を中心に頑張っています)



やらされている内は駄目よ。自分自身で、やろうという気持ちを持たなければ。

●伊敷中 牛込敏秀君

現役時代四百勝という偉大な成績を残したわけですが、スランプなどはどのように乗り越えてきたのですか。

金田 今の子供たちは、すぐスランプという言葉を口に出したがるけれども、金田さんたちはスランプというのを口にも出さなかつたね。

本当のスランプという言葉を

使つていいのは、金田、長島、王ぐらいよ。

一生懸命うまくなろうとしているときは、スランプなんて考えない。そして、一つのポジションをもらつて正選手になると、何でもできると意気盛んになると、優越感に浸つてね。結局、ウサギと力の駆け比べよ!

だからスランプになつてもいくつメの駆け比べよ!

●赤崎市長
牛込敏秀君

ら元に戻ろうと



赤崎市長

しても同じ練習を

しないかぎり、スランプは抜ける

ことはできない。調子が悪いと思つたら、また勉強が出来ないと思つたら、寝不足、テレビの見過ぎなどが重なつてゐるんだ。

おかしいなあと思つたら、自分の生活を思い返し元に戻してみればよい、スランプという言葉を使わずにね。

(はい)

●和田中 松山伸一君

僕たちの野球部は、プレーをす

る前にみんな元気がないのでどのようにすれば、監督みたいに元気が出るのか、その方法をできるだけ分かりやすく簡単に教えてください。

(よし、行こう)

て、誰かが“元気を出そう”と言

う。それにみんなが一緒になつて協調性を生み出さないといけないね。

(分かりました)

大きなプレゼントを

ありがとうございます

上野 今日は金田監督の迫力ある

励ましをたくさんいたので

すが、市長さんお聞きになつてい

かがですか。

上野 今日はどうもありがとうございました。

僕たちは、青春があるんだとね。言つてお互いに激励し合つて生きないと。金田 ありがとうございました。

金田さんは、スポーツ選手、監督であると同時に、わたしどもが

生きしていく人生の大きな指導者だなあと、という気がしましたね。

金田 ありがとうございました。張ればよい。故障したら素直に治すことだね。

金田 どうして辞めてしまうの、けがは休めば治るでしょう。次は高校時代があるじゃないのかな。君たちはまだ子供だよ！

将来は長いから、治してまた頑張ればよい。

やつぱり、四百勝投手、二十勝かな。十四年間連続という大記録は、本

人の努力ですね。

金田さんは、スポーツ選手、監督であると同時に、わたしどもが生きていく人生の大きな指導者だなあと、という気がしましたね。

金田 ありがとうございました。元気のいい思いやりをもつて、みんな仲間の中で協調して生きていきましょう。

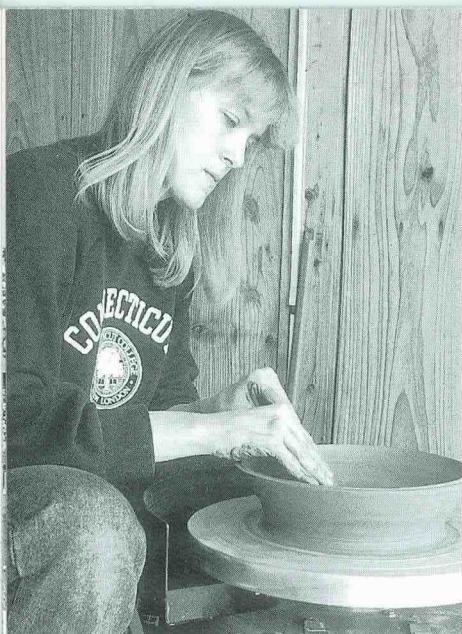


上野さん

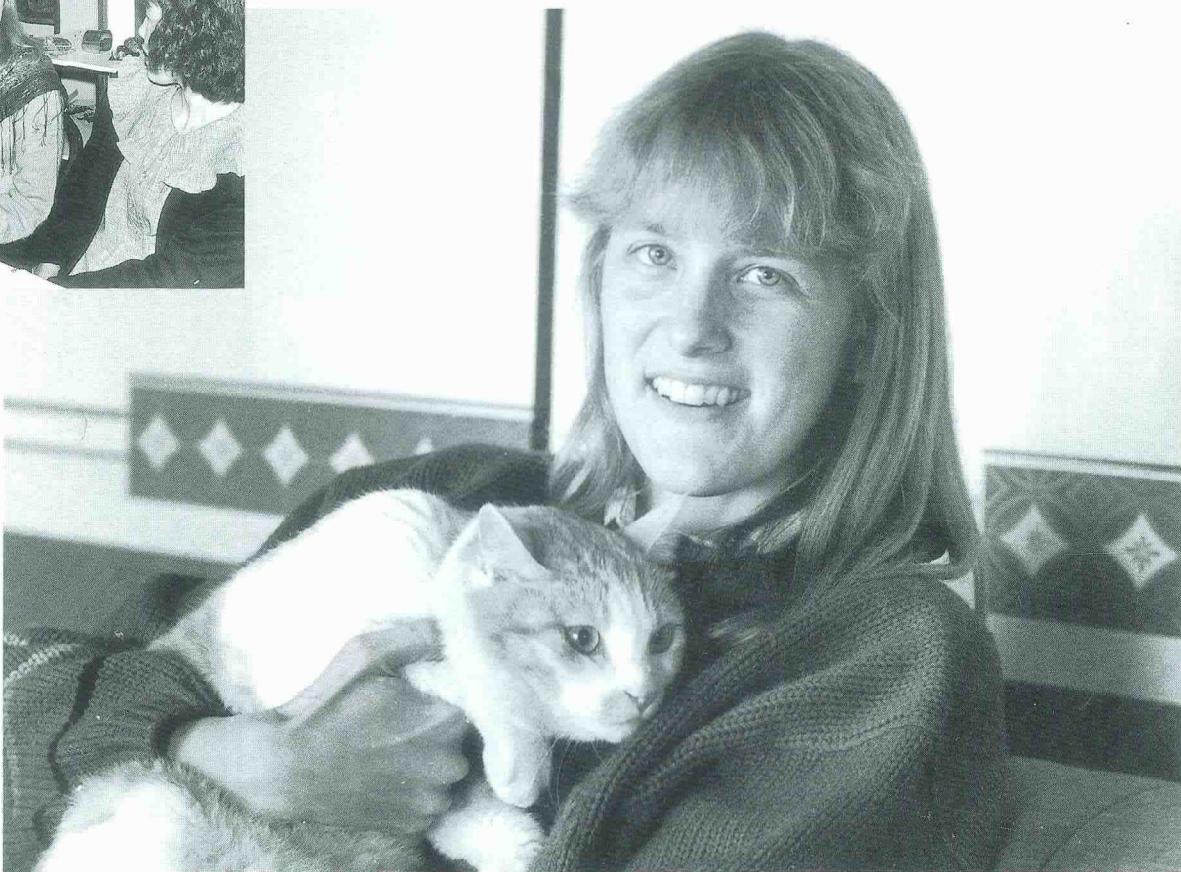
●桜丘中 平川康明君

けがや何かの事情などで、辞め

し、いろいろな苦難を乗り越えてきたことからの教え、アドバイスは本当に貴重だったと思います。



リンダ・ダークスさん
(アメリカ)



旅先で益子焼を見た時、「これならわたしにも作れるのでは」と感じたのが焼き物との出会い。上智大学 大学院で、日本の歴史や言葉を勉強中の時だった。早速、焼き物教室に通い、しだいに、一生の仕事と思いつけるまでになった。

落ち着いて陶芸に打ち込みたいと来鹿して1年余り。今は念願通り、土をこね、ろくろを回す毎日。手掛ける作品は、湯飲みやコーヒーカッ

プなど使い勝手の良い日用品から、友人が「おもしろい」と評する芸術的作品まで、と幅広い。

自宅での作業は、土を練り、ろくろで成形し、模様を入れるまで。色付けと焼き上げは、与次郎ヶ浜にある窯元で行う。作品が焼き上がるまではハラハラ、ドキドキで、思い通りの作品と対面できると、苦労も吹き飛ぶ格別の瞬間となる。

作陶だけでなく、まわりの人の役

にも立ちたいと、知人の料理店で、英会話を交えたティー・タイムを楽しむこともある。楽しい雰囲気の中で、友人たちの熱心な質問が飛び出す場面も。

愛猫クリントはいたずら者で、留守中に大切な作品を壊してしまうこともあるが、「帰ってきてからしかつても、しかられる理由がわからないと思うのでしからない」と、きやしゃな肩をすくませた。



Your photo salon

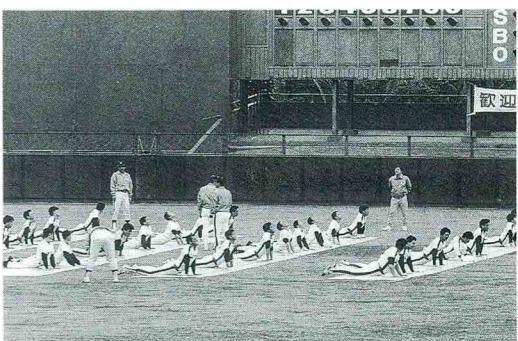
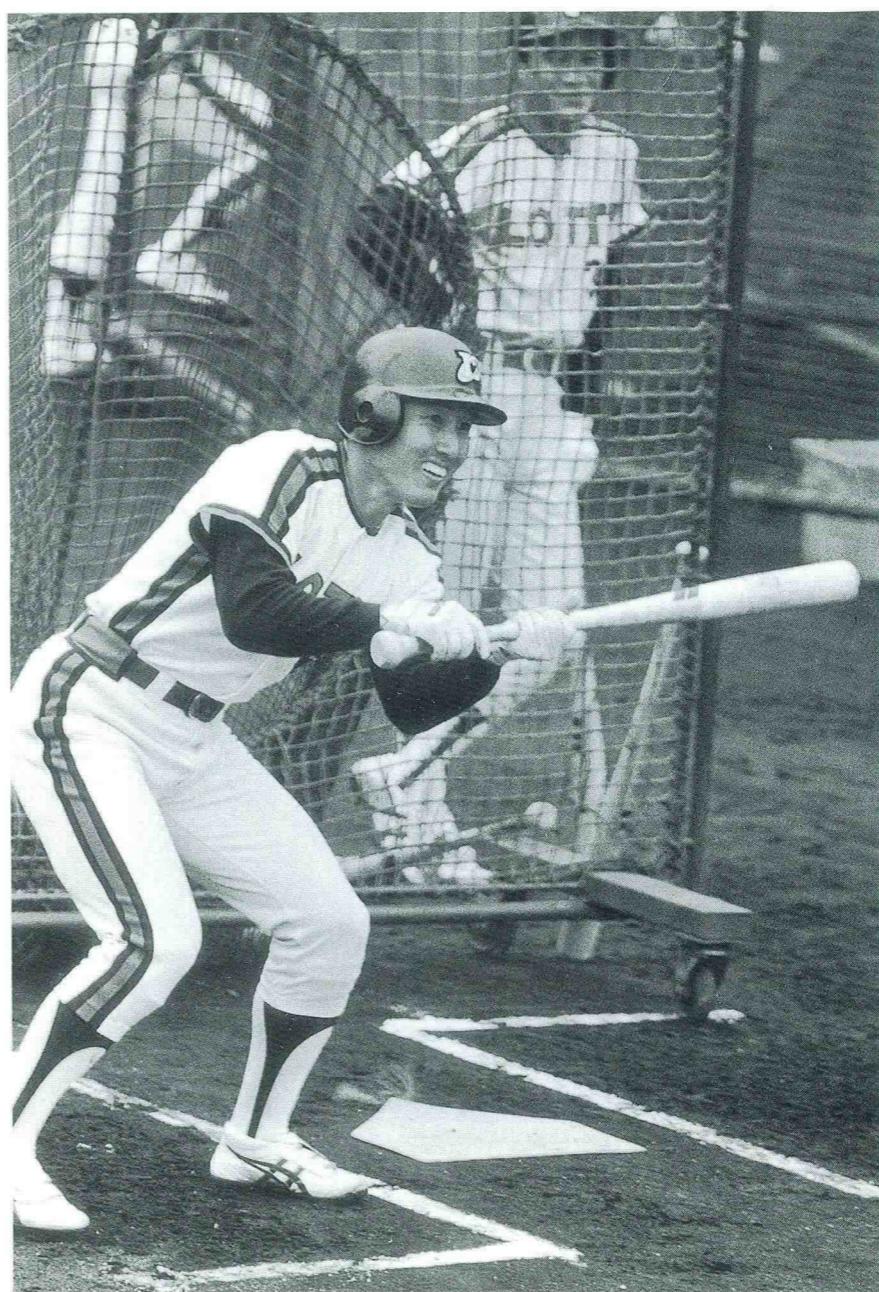
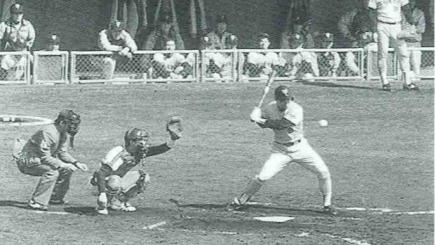
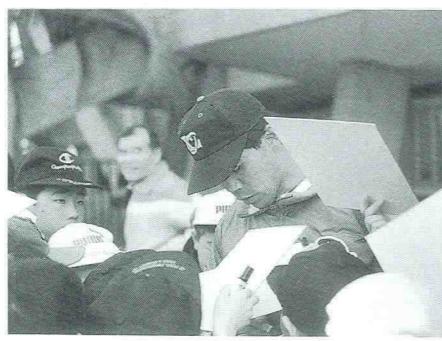
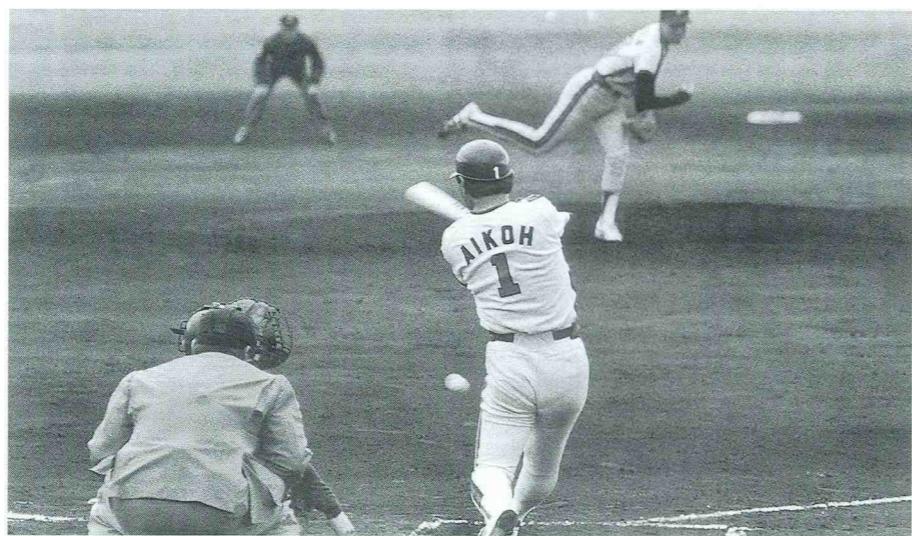
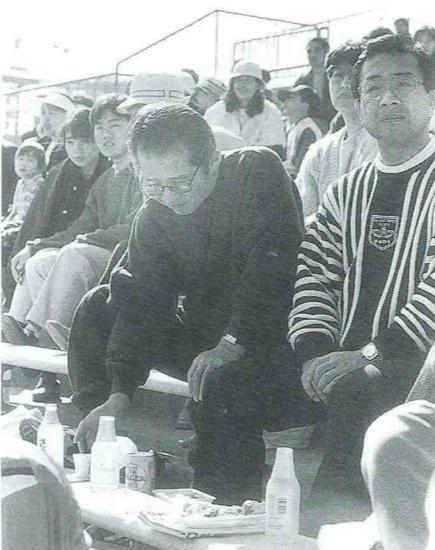
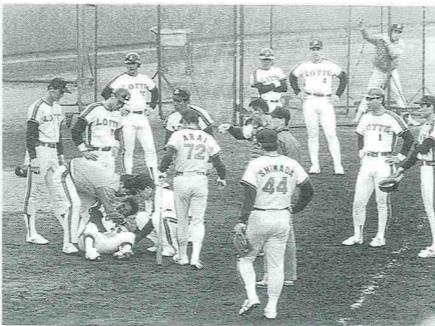
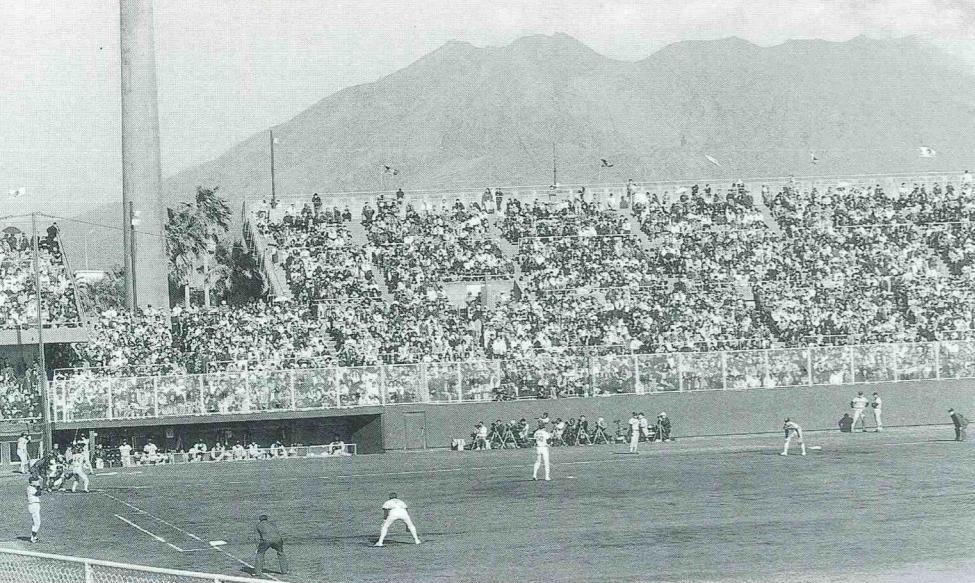
練習でアクションに見舞われたのは、移籍一年目の高橋慶彦選手。また、金田監督の許可を得て初めて市内の中学校の野球部員が選手と一緒に基本練習に参加、貴重な体験をした。

選手たちの激しい定位位置争いを

見ると、今年のロッテはパ・リーグの楽しみな存在になりそう。夢を与えてこそプロ野球。オーバン戦のロッテ対巨人、このカードがこの秋にも日本シリーズで実現することを期待しよう。

写真と文／津曲正二

ロッテオリオンズ キャンプ・オープン戦



こんにちは市長です



デパート勤務の 若人との語らい

二月八日に、市内のデパートで働く若い方々との「こんにちは市長です」が開かれました。

今回は、市長の職場訪問として開いたもので出席者から新成人になつての決意や、また職（売）場での接客の様子などについて発表がありました。

赤崎市長は、「皆さんが、プロ意識をもつて信頼とイメージを大切にして働いておられることは、市職員にも通ずるものがある」と感想を述べました。

また、まちづくりについては、「天文館付近に観光案内所の設置を」、「夜の繁華街が暗いので、もう少し遅くまで店を開けて」、また、「国際試合ができるようなサッカー・ラグビーの専用球技場を」や「若者が語り合えるようなデートコースを」と若者らしい提言も出され、市長は「皆さん市政への関心に感謝している。現在、市役所前大通り公園の整備を進めており、完成すると期待に添えると思う。皆さんの意見もいただき、若者に誇り得るまちをつくりていきたい」と説明しました。



わたしの

散歩道

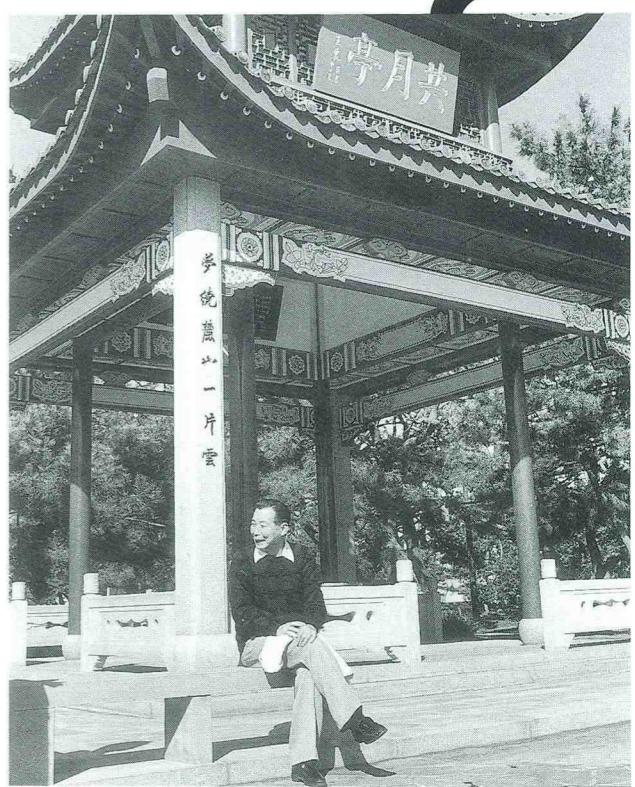
人の温かい鹿児島が
大好きです。

NHK鹿児島放送局長
小高昌夫



広々とした空間でしょう？ 今住まいが、この八幡小学校のすぐ近くなので、ここは、スーパーへ行く時に通る「買い物道」なんです。街の真ん中に広い校庭があつて、周りに高い建物がなく、のびのびとした開放感と学校の持つ雰囲気が好きですね。子供たちの元気なさつもすがすがしくて気持ちいい。

鹿児島に住み始めて1年半。一

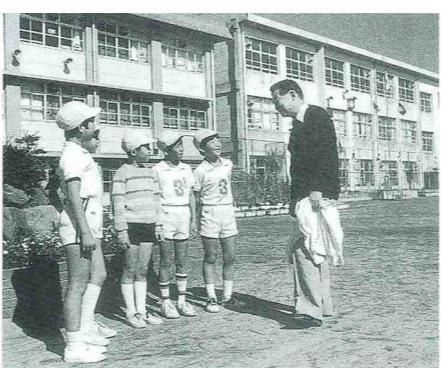


言で「死ぬまでいたい街」です。桜島を初めて見た時は、モクモクと煙を吐いて、何だか恐ろしいと思つたんですが、見慣れてくると、赤く夕日に映えた姿なんかは最高ですね。そして何よりも、私たちのような流れ者や初めの人間にとっては、とにかくぬくもりが感じられます。

この街で生活している『人』ですよ。本当に開けっぴろげで、おおへ行く時に通る「買い物道」なんです。街の真ん中に広い校庭があつて、周りに高い建物がなく、のびのびとした開放感と学校の持つ雰囲気が好きですね。子供たちの元気なさつもすがすがしくて気持ちいい。

地からいただいた泡盛^{あわもり}を囲んで、ワイワイとにぎやかにね。時に聞こえてきますよ。こんな広い所で、優雅に楽しめるなんて、ぜいたくなもんですね。

職場には私も含めて十二、三人、沖縄出身あるいは沖縄勤務経験者がいて、みんなで年に一度、この共月亭で文字通り観月会としゃれこむんです。とはいって、現



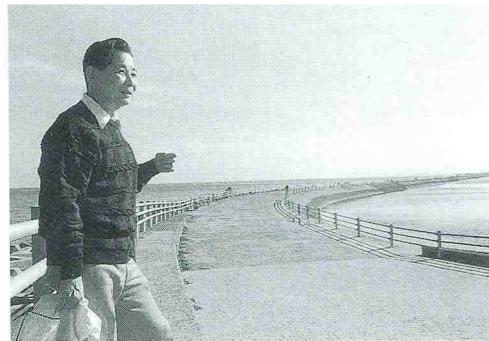
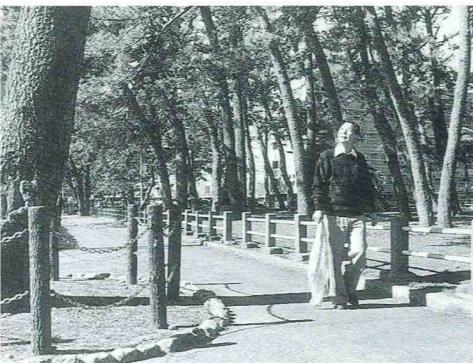
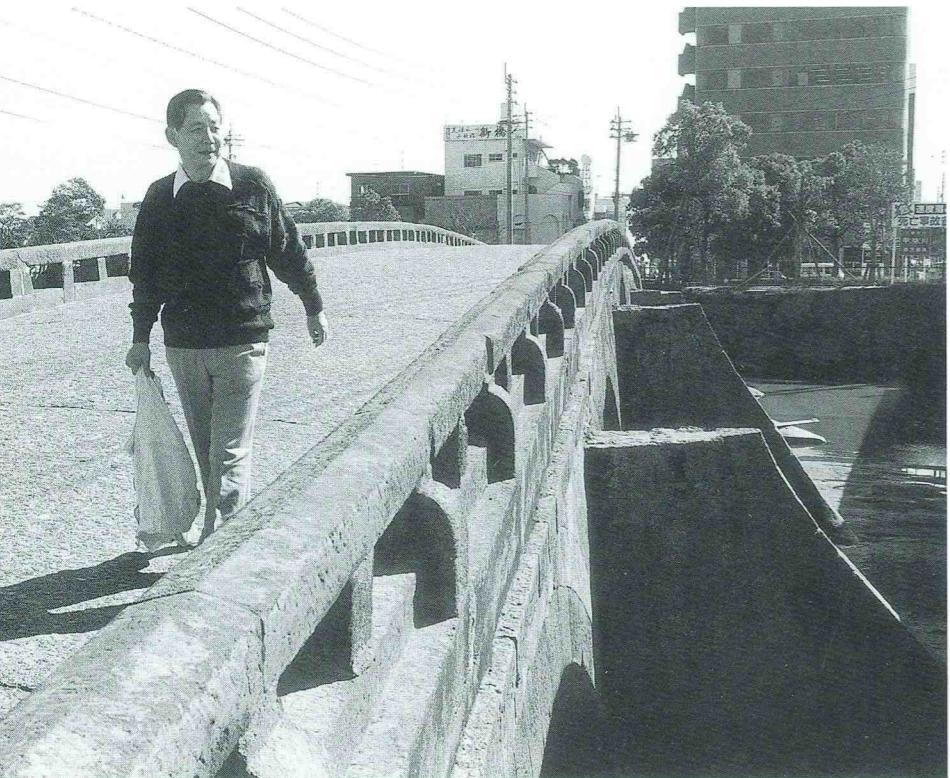
以前、ヨットに乗せていただいたことがあるんですが、何とも言えず素敵なものです。やはり、錦江湾にはヨットが似合います。この長水路でもたまに散歩に行くんです。ここは道路なんかも、もうひと工夫すれば、うまく利用できそうな気がしますね。資源は山ほどあるんですから。

鶴池ニュータウンの整然とした街並みを見ると、見事にコントロールされているなと感じます。

これも、鹿児島だからできるのかな…。人間臭くゴチャゴチャした街もいいんですけど、これもまた、建物なんかが統一されたりして、大したものだと思います。

鹿児島の緑は、かわいそうに灰に汚れてはいますが、明るい太陽の光を十分に受けられるだけの空間がありますから、ちゃんと自然の中で映えていますね。一番ごみごみした中心街にしても、空が大きく感じられます。

その上、うまくいけば、どこからでも桜島が見えるでしょう。この二つがあつたからこそ素晴らしい人情ができるつたんじやないでしょうか。



●取材メモ

大河ドラマの放映などもあって、お忙しい中での取材となつたが、お会いしてまず最初に、ご自身を「鹿児島大好き人間」と評された。人に惚れ、お酒も日本酒から焼酎に変わり、そして、東京にご家族を残しての単身生活なのに、東京出張が大嫌いになつてしまふほどの気に入りよう。去年三月、「翔ぶが如く」放映決定の時も、まさに翔びあがつて喜んだとのこと。

テレビやラジオでおなじみのあの甘い声で、優しく話をされ、温かい人柄が感じられた。東京アナウンス室担当部長、福岡放送局副局長などを経て、六十三年七月から現職に。五十一年には、大河ドラマ・「花神」のナレーター役も。

カメラトピックス



① 1月6日・訓練の成果を披露した消防出初め式

新春恒例の消防出初め式が、消防局と消防団から車両36台、約1200人が参加し甲突川左岸市民広場で行われました。レンジャー訓練や放水訓練など、日ごろの訓練の成果を発揮し、約2000人の観客から盛んな拍手を浴びていました。

② 1月15日・新成人のつどいで社会人への第一歩

成人日の1月15日、市内では約8000人が成人の日を迎えるました。市民文化ホールで開かれた「新成人のつどい」には約4000人が出席し、大人への仲間入りの思いをそれぞれにかみしめていました。

③ 1月24日・観光バスガイドの衣装も翔ぶが如く

市交通局の定期観光バスガイドの服装が、「翔ぶが如く」の放映に合わせて、明治をイメージさせるものに変わりました。1月25日から着用を始めた赤の矢がすりに紺のはかま姿は、お客様に大変な人気で、記念撮影に引っ張りだこです。

④ 1月26日・文化財防火デーで消防訓練

文化財防火デーの26日、市立美術館、異人館など4カ所で消防訓練がありました。市立美術館では自衛消防隊員や消防職員、消防車4台、はしご車1台が参加し、てきぱきとした訓練の成果を見せました。



⑤ 2月1日・歴史と文化の道にコイを放流

昨年11月に完成した「歴史と文化の道」の親水水路に、錦ゴイ200匹が放流されました。参加した名山小学校児童なども、悠々と泳ぎ始めた赤、白、金色のコイに歓声を上げていました。

⑥ 2月13日・ロッテ球団に牛肉の贈り物

2月1日から県立鴨池野球場でキャンプを続けているロッテ球団に、元気をつけて日本一を目指してと、赤崎市長が牛肉を差し入れ。金田監督も模型の牛を近鉄に見立て足げりするなど意気盛んなところを見せてくれました。

⑦ 2月13日・西郷南洲翁宅地跡碑を建立

中央町の共研公園横に西郷隆盛の宅地跡碑が完成し、地元関係者などを交えて除幕式が行われました。碑は戦時中に失われたものを再建したもので、黒みかけ石で高さ2.1m、幅50cm。南洲翁の人生で最も波乱に富んだ時期を過ごした地は、これから多くの人が訪れるでしょう。

⑧ 3月6日・甲突川に護国橋が大きくなって開通

旧歩道橋であった護国橋が、幅員15mの車道橋として生まれ変わり、6日に開通式が行われました。中央に2車線の車道と、両側には自然石を敷いた幅3mの歩道を設け、「想」と「ひととき」のモニュメントを配置した橋は、甲突川の流れとともに市民に安らぎも与えてくれることでしょう。

蜂樂饅頭

(千日町)

お客様の絶えることがない。

ほのかな甘い香りの皮で白色や黒色のあんを包んだ回転焼。この

店のまんじゅうの味が、子供のころの映画や買い物の思い出に重なつてくる人も多いはず。

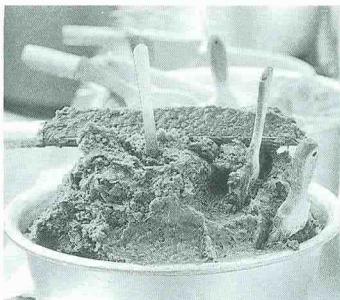
ご主人の宮島成一さんが天文館の一角に店を出したのは、昭和三十四年八月。今でも、開店した時からの機械を大切に使いながら、あの見慣れた形のまんじゅうを次々と焼きあげていく。店内には、若い女性から親子連れまで、

秘密は「皮に含まれた天然のはちみつと、あんの材料に使っている北海道産の厳選された豆」。

時代と共に街の表情は変わつてここだけは懐かしい昔の香りが残っているようだ。

お客様は子供から大人まで幅広い

買い物帰りなどに寄る人も多い



うまさの秘密は特製のあん



時間をかけて、ゆっくりとあんを練りあげる



多い日で1日6,000個程を焼き上げる



店は、天文館の繁華街のほぼ中央にある

編集後記

▼桜が満開となり、春本番を迎えた。四季の中でも特に春は心が弾み、大地も息吹き、すべてが躍動する季節です。

また、春、四月は出会いと別れがあり、人それぞれに思ひが交錯する時もあります。

▼新しい年度も始まり、市では今年二十一世紀へ継ぐ魅力あるまちづくりを進めるため

に総合計画を策定します。

また、大河ドラマ「翔ぶが如く」の放映に因み、歴史と

自然に恵まれた鹿児島の良さを全国の皆さんに知っていた

だくため、四月から「翔ぶが如く館」を開館します。

多くの方にご覧いただきたいと思います。

▼さて、本誌は昭和五十五年六月に発刊してから十年、今回四十号を迎えました。

十年一昔といいますが、特集では八十年代の鹿児島市的主要な出来事や市民生活・市勢などについて振り返ってみたい。

これからも、内容の充実を図り皆さんに親しまれ、楽しく読んでもらえるフォト誌づくりに努めてまいります。ご期待ください。

市立美術館

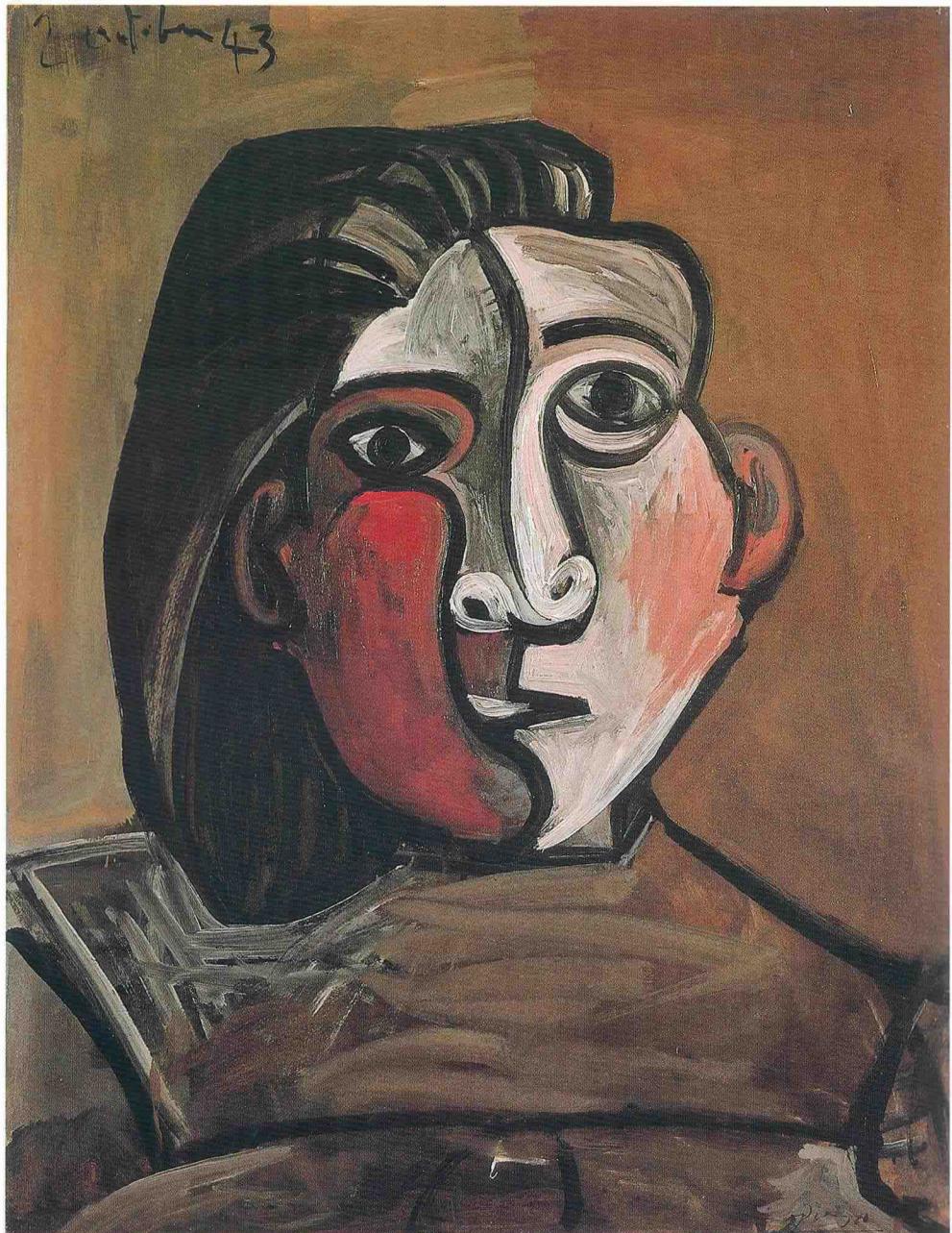
「女の顔」(1943年)

サイズ (65cm×50cm) 油彩

パブロ・ピカソ (1881年~1973年)

〈作者〉スペインのアンダルシア地方マラガに生まれる。美術教師をしていた父から絵を教わり、バルセロナの美術学校から、マドリッドのサン・フェルナンド王立美術学校へと進む。早くから卓越した画才を見せ、十代半ばにはアカデミックな油彩技法と描写力を完全にマスターしていた。

1900年にパリに出て、下層階級の生活を哀感を込めて描き、いわゆる「青の時代」が始まる。その後、「バラ色の時代」、「キュービズムの時代」、「新古典主義の時代」、「メタモルフォーズの時代」と多様に表現様式を変化させながら、晩年までおう盛な制作活動を続けた。最高傑作といわれる「ゲルニカ」をはじめ、多くの名作を生み出し、名実ともに今世紀を代表する巨匠として、天才の名を欲しいままにしている。



この作品は、第二次世界大戦のさなか、ドイツ軍の占領下にあつたパリのアトリエで描かれたものである。戦時下にあってなお、かたくなに自らの姿勢を貫き通したピカソの記念碑的作品といえる。

画面を被う茶褐色のトーンの中で、赤みを帯びた顔の陰影の表現や、それらを縁どる黒の輪郭線が調和のとれたアクセントになつてゐる。色数を絞り、虚飾を捨てたストレートな表現に、当時の世相とピカソの心情を感じとれる。

市立
美術館
学芸員 赤崎 年幸





翔ぶが如く館

4月1日
オープン

主なコーナー

◆歴史のコーナー…
幕末から明治へかけての歴史と偉人を紹介

◆憩いのエリア…
9面マルチの映像システムで「翔ぶが如く」のダイジェスト版や撮影の舞台裏などを紹介

◆NHK 106スタジオコーナー…ドラマの西郷生家をそのまま再現し、収録体験や写真撮影ができる

◆市の100年コーナー…市民生活の歴史を伝える品物などを展示

◆鹿児島市の未来コーナー…子供たちの夢を描いた未来都市鹿児島の模型や平成元年生まれの赤ちゃんの写真などを展示



開設期間／平成2年4月1日
～平成3年1月20日

開館時間／10：00～18：00 (4月～9月)
10：00～17：00 (10月～1月)

入館料／無料

駐車料金／大型バス1,000円、マイクロバス500円、
普通車200円（軽自動車を含む）

※交通混雑が予想されますので、市内の方は、なるべく市電、
市バス等の公共交通機関をご利用ください。